

むかしからある行事 ぎょうじ

「石川町には、どんなお祭りがあるか調べてみましょう。」

石都々古和気神社の祭り

石川町の石都々古和気神社の祭りは、9月14日15日に行われ、天狗を先頭に、笛や太鼓とともにカミシモを着た若者が、おみこしをかつぎ、町内20か所にもうけられた旗場に立ちよりながら、舞を奉納します。町内は、だしやみこしもでて、とてもにぎやかになります。



天狗を先頭に行列が続きます。町の人々は天狗におはらいをしてもらいます。



6年に1回交代で当番になった地区が1日中かけて町内を歩きます。



若い人たちが神社のみこしをかつぎ武者行列が続きます。



だしもでてにぎやかになります。小学生が中心になって歌や踊りをします。



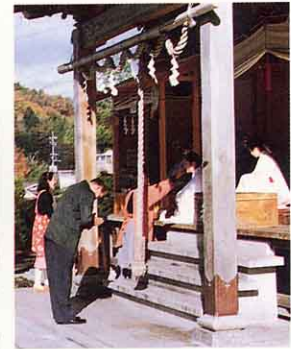
祭りの最後は町内みこしパレードでにぎやかになります。都会から帰ってさんかする若者もいます。

八槻市

石川町の近津神社の八槻市祭は、毎年11月23日に行われ古くから農業の神様としてまつられています。南町から荒町あたりの道路の両側には、ゆずやしょうがを売るろ店ろ店のほかに、たくさんの店が並び、大ぜいの人が集まってたいへんにぎやかになります。



ゆずやしょうがを売るろ店、この他にもたくさんの店がです。



近津神社におまいりをする人、古い大木もたくさんあります。